

Q11 学校までの通学路の安全確保についてはどうなりますか？

A11

通学の安全確保について、校区内外を問わず保護者の責任となっています。小学校については、入学時前（6歳児）に学校を選択することになりますので、選択にあたっては、事前に通学路の確認、特に通学の安全や地域のコミュニティなど関係について十分考慮したうえで選択してください。なお、通学路について不明な点があれば、各学校にお問い合わせください。

Q12 「希望調査票」の提出期限は10月31日必着となっていますが、提出はいつからすればいいですか？

A12

本冊子が届いた以降は、いつでも提出していただいて結構ですが、必着ですので早めに郵送してください。

Q13 「希望調査票」の提出期限（10月31日必着）を過ぎてしまったらどうなりますか？また、希望調査票提出後に希望の変更はできますか？

A13

期限が過ぎて提出されたものは無効となり、通学区域（居住地の校区）の学校を希望されたものとみなします。希望調査票の提出後の希望校の変更や提出を忘れた方は、**11月14日～20日までの期間中に1回限り変更ができます**。必ず区役所窓口サービス課（住民情報）1階12-②番に来庁し手続きをしてください。**郵送や電話での受付はできません**。
（11月11日頃、対象者全員に希望調査結果通知を送付しますので必ず学校名を確認してください。指定校変更等、区役所から電話で連絡があった方は希望した学校ではなく、通学区域の学校になっています。）

Q14 私立・国立小中学校、咲くやこの花・水都国際中学校、特別支援学校（以下「私立学校等」）へ就学を希望している場合は希望調査票をどのように書けばいいですか？

A14

私立学校等を希望する場合であっても、学校選択制希望調査票の◆学校選択制希望欄の該当する番号に○をつけ、通学区域以外の学校を選ぶ場合は希望する港区の学校名をご記入ください。さらに、**◆確認事項欄**の該当する番号に○をつけてください。

Q15 学校が行う「学校公開・学校説明会」の日程に都合がつかない場合はどうすればいいですか？

A15

各学校にお問い合わせいただき、ご相談ください。

Q16 通学区域校以外の学校を選択し就学が決定したら、その学校に入学のための書類や資料などはいつどこでもらえるのですか？

A16

1月中旬頃から順次行われる各学校の入学説明会で配布されます。各学校の入学説明会の日程は12月下旬に送付する「**就学通知書**」に同封しています。説明会や入学のための書類等については、各学校にお問い合わせください。

Q17 学校選択制で通学区域校以外の学校を選んだ場合、どこの「いきいき」に通えばいいですか？

A17

実際に通学している小学校の「いきいき」に通っていただきます。ただし、土曜日・長期休業日は、学校選択制で通学区域校以外の学校に通っている場合であっても、通学区域の「いきいき」に通うことができます。詳細については、52ページのいきいき活動室等へお問い合わせください。

Q18 就学時健康診断を選択制で希望しようとしている学校で受けてもいいですか？

A18

健診のお知らせハガキは9月下旬から12月にかけて通学区域校から送ります。**就学時健診ハガキを送付した通学区域校で受けるようにしてください**。詳しくは各学校にお問い合わせください。なお受診後に渡される「就学時健康診断結果票」は大切に保管し、就学先の小学校に提出してください。

Q19 私立・国立・咲くやこの花・水都国際中学校等に入学が決定した場合は、区役所に届出が必要ですか？

A19

私立・国立・咲くやこの花・水都国際中学校等への入学が決定した方は、区役所で手続きが必要です。12月下旬に区役所から発送する「就学通知書」（港区の指定校の記載のある用紙）、私立・国立・咲くやこの花・水都国際中学校等から交付される「入学許可証」、窓口に来られた保護者のご本人が確認できる書類を持参し、できるだけ**小学校は2月6日（金）、中学校は2月13日（金）までに、区役所窓口サービス課（住民情報）1階12-②番で手続きをしてください**。なお、特別支援学校に入学が決定した方は、大阪府より区役所に通知が届きますので、区役所での手続きは不要です。特別支援学校名の記載のある就学通知書は、2月上旬に大阪府教育庁より送付される予定です。

Q20 就学通知書はいつ送ってきますか？

A20

12月下旬頃に、郵便で送付します。「**就学通知書**」は入学式まで大切に保管してください。（入学予定者のための入学説明会のご案内等も同封しています）

子どもが持つ人間関係の「つながり」が学力づくりに影響します

近年になって、子どもたちが持つ人間関係の「つながり」が学力を下支えしていることがわかってきました。家庭や学校・地域における様々な人々との「つながり」が、子どもの学びを支えているのです。（港区制作「港区版 家庭学習の手引き」から）学校選択にあたっては、地域や学校との「つながり」についても十分、検討してください。

